（地Ⅰ132）（介63）
平成２９年８月１８日

都道府県医師会
担 当 理 事 殿

日本医師会常任理事
鈴 木 邦 彦
釜 萢 敏

ヒアリに関する対応について及びヒアリに関する広報資料について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

今般、厚生労働省各局より都道府県等衛生主管部局・民生主管部局宛に「ヒアリに関する対応について」及び「ヒアリに関する広報資料について」の事務連絡がなされるとともに、本会に対しても周知につき協力依頼がありました。

特定外来生物であるヒアリについては、「ヒアリに刺された場合の医療的留意事項について」（地Ⅲ70）を平成２９年６月２８日付で、また、学校保健の観点から「ヒアリに関する広報資料について（依頼）」（地Ⅱ74）を７月２７日付で貴会宛にお送りしております。

本件は、ヒアリが本年６月の確認以降も現在までに各地で相次いで確認されており、我が国への侵入及び定着が懸念される状況となってきたことから、周知を依頼するものです。つきましては、貴会におかれましても本件について改めてご了知をいただくとともに、貴会管下の関係医療機関、介護施設、障害者施設等への周知方につきご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

追って、「ヒアリに関する対応について」は同省医政局総務課発出の事務連絡のみ別添資料を添付し、「ヒアリに関する広報資料について」の事務連絡は別添のうち「チラシ（全国版）」のみ添付しております。

事　務　連　絡
平成 29 年 7 月 19 日

各（都道府県／保健所設置市／特別区）衛生主管部局　御中

厚生労働省医政局総務課

ヒアリに関する対応について

特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律に基づき特定外来生物に指定されているヒアリについては、６月に兵庫県尼崎市で確認されて以降、現在までに兵庫県神戸市、愛知県弥富市、大阪府大阪市、東京都品川区、愛知県飛島村、愛知県春日井市等で相次いで確認されており、我が国への侵入及び定着が懸念される状況となっています。

こうした状況を踏まえ、別添１「ヒアリに刺された場合の留意事項について」（平成 29 年６月 23 日厚生労働省健康局がん・疾病対策課事務連絡）及び別添２「ヒアリに関する対応について（依頼）」（平成 29 年７月 13 日環境省自然環境局野生生物課事務連絡）において、ヒアリの確認状況、見分け方、防除方法、刺された場合の対応及び生態等が周知されているところです。

つきましては、ヒアリに刺された場合の対応については別添１を、医療機関等の敷地内においてヒアリを発見した場合等については別添２を参考にしていただき、関係部局・機関と十分連携の上対応して頂くとともに、管内の医療機関に対して、周知をお願いいたします。

＜参 考＞

ヒアリの確認状況，見分け方，防除手法，刺された場合の対応及び生態等につきましては、環境省のWEB サイト（下記ＵＲＬ）及びヒアリに関する啓発チラシ「ヒアリに注意」（別添３。子ども向け・大人向けの２種類のチラシがあります。）をご参照ください。

http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/fireant.html

（本件担当）
厚生労働省医政局総務課
TEL：03－3595－2189
FAX：03－3501－2048

事　務　連　絡
平成 29 年 7 月 19 日

都道府県
各　指定都市　衛生主管部局・民生主管部局　御中
中 核 市

厚生労働省子ども家庭局保育課
厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課
厚生労働省子ども家庭局子育て支援課
厚生労働省子ども家庭局母子保健課
厚生労働省社会・援護局福祉基盤課
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課
厚生労働省老健局総務課認知症施策推進室
厚生労働省老健局高齢者支援課
厚生労働省老健局振興課
厚生労働省老健局老人保健課

ヒアリに関する対応について

特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律に基づき特定外来生物に指定されているヒアリについては、６月に兵庫県尼崎市で確認されて以降、現在までに兵庫県神戸市、愛知県弥富市、大阪府大阪市、東京都品川区、愛知県飛島村、愛知県春日井市等で相次いで確認されており、我が国への侵入及び定着が懸念される状況となっています。こうした状況を踏まえ、別添１及び別添２のとおり、「ヒアリに刺された場合の留意事項について」（平成 29 年６月 23 日厚生労働省健康局がん・疾病対策課事務連絡）及び「ヒアリに関する対応について（依頼）」（平成 29 年７月 13 日環境省自然環境局野生生物課事務連絡）において、ヒアリの確認状況、見分け方、防除方法、刺された場合の対応及び生態等が周知されているところです。

つきましては、医療機関及び社会福祉施設等の敷地内においてヒアリを発見した場合等には、関係部局・機関と十分連携の上対応して頂くとともに、管内市町村、医療機関及び社会福祉施設等に対して、周知をお願いいたします。

＜参 考＞

ヒアリの確認状況，見分け方，防除手法，刺された場合の対応及び生態等につきましては、環境省のWEB サイト（下記ＵＲＬ）及びヒアリに関する啓発チラシ「ヒアリに注意」（別添３。子ども向け・大人向けの２種類のチラシがあります。）をご参照ください。

http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/fireant.html

別添１

事　務　連　絡
平成 29 年６月 23 日

都道府県衛生主管部（局）御中

厚生労働省健康局がん・疾病対策課

ヒアリに刺された場合の留意事項について

平成 29 年５月に兵庫県尼崎市で、同６月に神戸市で発見されましたヒアリについて、ヒアリに刺された場合の医療的留意事項について連絡いたします。

ヒアリは、南米原産で体長は 2.5～6mm 程度、体色は主に赤茶色の有毒のアリです。世界では北米や中国、フィリピン、台湾等にも外来生物として侵入・定着しており、世界各地で大きな問題となっています。

ヒアリは、極めて攻撃性が強いとされており、刺された際には、アルカロイド毒により、熱感を伴う非常に激しい痛みを覚え、水疱状に腫れ、その後、膿が出ます。

さらに毒に含まれる成分に対してアレルギー反応を引き起こす例があり、局所的、または全身にかゆみを伴う発疹（じんましん）が出現する場合があります。欧米においては、アナフィラキシー症例も報告されています。

ヒアリの毒には、アルカロイド毒であるゾレノプシン（2-メチル-6-アルキルピペリディン）のほか、ハチ毒との共通成分であるホスホリパーゼやヒアルロニダーゼなどが含まれています。そのため、ヒアリに刺された経験が無くてもハチ毒アレルギーを持つ方は特に注意が必要です。

ヒアリに刺された方がアナフィラキシー症状を引き起こした場合、アドレナリンを注射するなどの適切な救急処置をとる必要があります。

貴部（局）におかれましては、本事務連絡の趣旨を御了知いただくとともに、貴管下の関係医療機関宛てに周知いただきますようお願いいたします。

なお、咬まれた時の対処方法を含め、ヒアリの特徴、生態、駆除方法等の参考として、平成 21 年に環境省自然環境局野生生物課外来生物対策室から発行された、『ストップ・ザ・ヒアリ』もご参照ください。
https://www.env.go.jp/nature/intro/4document/files/r_fireant.pdf

以上

照会先　厚生労働省健康局がん・疾病対策課
貝沼（内線２２９１）
魚谷（内線２９７５）
（代表番号）０３－５２５３－１１１１

別添２

ヒアリ（火蟻）に注意

ヒアリは、これまで日本では見つかっていませんでしたが、６月以降、各地で見つかっています。ヒアリの多くは、外国から運ばれてきたコンテナの中や、コンテナを水揚げするコンテナヤードで見つかっています。

特徴

- 体長は 2.5mm～6.0mm ほどの小さな赤茶色のアリです。
- 南米原産ですが、北米、中国、オーストラリアなどで定着しています。
- 土で大きなアリ塚を作り、集団で生活します。
- 攻撃性が強く、棒などで塚をつつくと、集団でワッと出てきて襲いかかります。

アリ塚

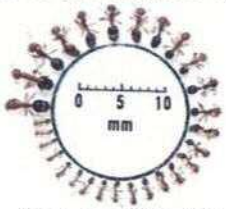
見分け方

小さいため見分けるのは難しいですが、肉眼でわかる特徴もあります。

- 赤っぽくツヤツヤしている。腹部（おしり）の色は暗め。
- 働きアリの大きさは 2.5mm-6.0mm。色々な大きさのアリが混じっている。

→ 違う種類：黒いアリ、2.5mm 以下の小さなアリ、6.0mm 以上の大きなアリ

いろいろな大きさがいる



S.D. Porter, USDA-ARS

お願い

ヒアリに似たアリの集団がいて、駆除をお考えの場合は、最寄りの環境省の地方環境事務所や、都道府県の環境部局にご相談ください。

ヒアリが集団でいる場合は、むやみな駆除は拡散させるおそれがあるほか、日本には在来のアリ（270 種以上）がいて、生態系の中で重要な役割を担っており、全てのアリを駆除してしまうことは、日本の生態系を壊してしまうことにつながりかねません。

もしも、アリに刺されたら

- ヒアリであれば、刺された時に熱い！と感じるような激しい痛みがあります。かゆみ、膿、はれ、じんましんや、アレルギー症状が重篤な場合はアナフィラキシー症状（呼吸困難、血圧低下、意識障害）を引き起こす可能性もあります。
- 異変を感じた場合は、直ちに医療機関を受診してください。

2017 環境省

別添３

内閣官房
環境省

ヒアリに気をつけて

これまで存在していなかった危険な毒アリが国内で現れています。
もし発見しても、**決して触らないでください！**

ヒアリが作る大きなアリ塚

葉っぱの上のヒアリ

大きなアリ塚が目印

日本のアリは、大きなアリ塚を作りません。
大きなアリ塚を発見したら、触らず、すぐに通報を。

ヒアリかな？と思ったら

ヒアリのような蟻を見つけたら、自分で駆除せず、お近くの**地方環境事務所**か**都道府県の環境部局**に通報を。

通報先 ●●県 環境部 （例：東京都 環境局） 検索

もし、刺されて、少しでも異常を感じたら すぐに近くの病院へ。

アリに刺された旨を伝えて受診してください。
ヒアリの毒への反応は、人によって大きく異なります。

ヒアリ *FIRE ANT*

大きさ　**2.5mm~6.0mm**

特徴
- **カラダは赤茶色**
- **腹部に２つのこぶ**
- **お尻に毒針**

刺されると、**強い痛み**を伴いアレルギー症状が**ひどくなると重症化すること**も。

ヒアリに関する情報
ヒアリの発生場所も確認できます
http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/fireant.html
（環境省ホームページ）

事　務　連　絡
平成 29 年 7 月 25 日

各 (都道府県 / 保健所設置市 / 特別区) 衛生主管部局　御中

厚生労働省医政局総務課

ヒアリに関する広報資料について

特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律に基づき特定外来生物に指定されているヒアリについては、当課より平成 29 年 7 月 19 日付け事務連絡（以下「事務連絡」という。）において、関係部局・機関と十分連携の上対応していただくとともに、管内の医療機関に対して周知いただくようお願いしているところです。

今般、事務連絡でお伝えした環境省のヒアリに関する啓発チラシに加えて、別添のとおり内閣官房及び環境省において、写真、地図、通報先等の情報を記載したチラシが作成されましたので、あわせてご活用いただくようお願いいたします。

（別添）
・チラシ（全国版）
・チラシ（東京版）
・チラシ（横浜版）
・チラシ（愛知版）
・チラシ（大阪版）
・チラシ（子ども向けピンク色）
・チラシ（子ども向け黄色）
・チラシ（子ども向け白色）

事　務　連　絡
平成 29 年 7 月 25 日

都道府県
各　指定都市　衛生主管部局・民生主管部局　御中
中 核 市

厚生労働省子ども家庭局保育課
厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課
厚生労働省子ども家庭局子育て支援課
厚生労働省子ども家庭局母子保健課
厚生労働省社会・援護局保護課
厚生労働省社会・援護局地域福祉課
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課
厚生労働省老健局総務課認知症施策推進室
厚生労働省老健局高齢者支援課
厚生労働省老健局振興課
厚生労働省老健局老人保健課

ヒアリに関する広報資料について

特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律に基づき特定外来生物に指定されているヒアリについては、当省より平成 29 年 7 月 19 日付け事務連絡（以下「事務連絡」という。）において、関係部局・機関と十分連携の上対応していただくとともに、管内市町村、医療機関及び社会福祉施設等に対して周知いただくようお願いしているところです。

今般、事務連絡でお伝えした環境省のヒアリに関する啓発チラシに加えて、別添のとおり内閣官房及び環境省において、写真、地図、通報先等の情報を記載したチラシが作成されましたので、あわせてご活用いただくようお願いいたします。

（別添）
・チラシ（全国版）
・チラシ（東京版）
・チラシ（横浜版）
・チラシ（愛知版）
・チラシ（大阪版）
・チラシ（子ども向けピンク色）
・チラシ（子ども向け黄色）
・チラシ（子ども向け白色）

内閣官房
環境省

ヒアリに気をつけて

これまで存在していなかった危険な毒アリが国内で現れています。
もし発見しても、**決して触らないでください！**

ヒアリが作る大きなアリ塚

葉っぱの上のヒアリ

大きなアリ塚が目印

日本のアリは、大きなアリ塚を作りません。
大きなアリ塚を発見したら、触らず、すぐに通報を。

ヒアリかな？と思ったら

ヒアリのような蟻を見つけたら、自分で駆除せず、お近くの**地方環境事務所**か**都道府県の環境部局**に通報を。

通報先 ●●県 環境部 （例：東京都 環境局） 検索

もし、刺されて、少しでも異常を感じたら すぐに近くの病院へ。

アリに刺された旨を伝えて受診してください。
ヒアリの毒への反応は、人によって大きく異なります。

ヒアリ *FIRE ANT*

大きさ 2.5mm~6.0mm

特徴
- ●カラダは**赤茶色**
- ●腹部に２つのこぶ
- ●お尻に毒針

刺されると、**強い痛み**を伴いアレルギー症状が**ひどくなると重症化すること**も。

ヒアリに関する情報

ヒアリの発生場所も確認できます

http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/fireant.html
（環境省ホームページ）